

令和3年度 三行詩コンクール 1次審査通過作品

小学生の部（受賞者は除く）

	学年	地区	作品
1	1	美祢	いつもやさしい おかあさん たのしいちにちです
2	1	岩国	だいすきだよ ままがいてくれる 1ばんすきなことば わたしのほうがもっとずっと だいすきだよ
3	1	宇部	わがままばかりでたいへんだけど きみがいるからおにいちゃんになれてうれしいよ
4	1	岩国	ころなはわるいことばかりじゃない。かぞくのじかんがふえたよ。ぼくはうれしいよ。
5	1	下関	ぼくのたからものは まま。せかいでひとり。ひつつくとうれしい。
6	1	宇部	おじいちゃん おばあちゃん まいしゅうでんわ たのしみだ
7	1	岩国	ママがけがしてにゅういんしたよ。さみしかったよ。かえってきてくれてありがとう。
8	1	下関	「おはよう」「こんにちは」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」あいさつはひとひととのボールなげ ひとのかおをみていえたかな ころがこもっていたかな きょうからころがあったかくなるようなあいさつを じぶんからしてみよう 「いいね」をいっぱいつけたいな
9	1	山陽小野田	さいきんおにいちゃんたちのしあいがおおくて おかあさんがいそがしそう。だからぼくはてつだえるようにがんばりたい。
10	1	岩国	あのね わたしはおかあさんのたからものなんだって。
1	2	山口	うそをつかない。かくしごとは、しない。ママと、わたしの、ルールだよ。
2	2	山口	ケンカをしてもねる時は 家族みんなで 仲良くおやすみ
3	2	周南	「とうや きてー」と、グューとしてくれる ねえちゃんいつもありがとう
4	2	周南	いもうとといっしょにお手つだいするのがすき。おかあさんがよろこんで、えがおになってくれるから。わらったおかあさんのかおが大すき。
5	2	宇部	あっはっは きょうもたくさんわらったね。かぞくみんなでばんごはん。
6	2	防府	おかあさんは、りょうりじょうずで、いえもピカピカにできて、おににもなれる大人なんだね。
7	2	山口	はじめてのはっぴょうかい お父さんとのピアノのれんだんお父さん（パパ）もきんちょうしていたんだね。いつもよりなんかいも、手がとまっていたから。
8	2	周南	いそがしい、ままにうそつく さみしくない。だから休みの日はいっぱいだいすき ちょ金する。

9	2	防府	ママがいちばんすき でもパパのこともだいすきだよ そう言うとかぞくみんながえがおになる
10	2	柳井	いもうとは、ズルい すぐにおかしをもらえて。にいちゃんは、ズルい すぐにかっこいいふくをかってもらえて。でも、ぼくは、ぼく。ぼくは、ぼくがすき。
11	2	宇部	おべんとう いっしょにつくって いえピクニック
12	2	山口	母の日 ぼくはプレゼントわたせない それでもありがとう おかあさん。
1	3	山口	「ただいま」を2回言うぼくがいる。学校おわって、学どう行って。どこもみんなまっている。
2	3	山口	おかあさんのごはん かえってくるとごはんのいいにおい くんくんすんすんいいにおい こんやはなにかなたのしみだ
3	3	萩	わたしは姉、姉妹げんかでいつもまけ。かわいい妹にかなわない！
4	3	和木	コロナが終わったら、家ぞくで旅行に行きたいな。でも今は庭でテントをはってキャンプしてる。
5	3	周南	弟が1年生になった とう校するとき弟が歩くのがおそい。ぼくはせなかをおしてあげる。
6	3	下関	夜とつぜん、おなかがいたくなった時お父さんはくすりをくれて、お母さんは、はらまきをかしてくれて、お姉ちゃんは「だいじょうぶ。」ってしんぱいしてくれた。 みんなのやさしさでなおったよ。ありがとう。
7	3	宇部	「おはよう」のやさしい声で目がさめた。にこにこえ顔のお母さん。「おはよう」とわたしも言ってほほえんだ。今日も一日しあわせだ。
1	4	宇部	ぼくの名前は「宝真（ほうま）」 パパとママの「宝物」でつけてくれた。だからぼくは一生懸命いきっていくよ。
2	4	山口	お父さん 三日に一度は帰らない お仕事いつもありがとう
3	4	山口	両親は仕事にせいっぱい 私もせいっぱい出来ることを考えよう
4	4	和木	弟の名前をみんなで考えて、ぼくの一文字をプレゼント。
5	4	宇部	いってきますのあいさつで 毎日毎日ギュッとだきしめてくれる。たった5秒だけど ぼくは宝物なんだね。
6	4	山口	ママあのね お風呂の時間はからだも心もぽっかぽか♡
7	4	下関	学校の給食もおいしいけど やっぱりお母さんの料理が1番よ！
8	4	下松	ききたいね。きょうはなにをしてあそんだの。お母さんにいつも教えてあげたい。
9	4	山口	おかあさんのお手伝いをして、おかあさんは、いつもこんなにがんばっているんだね。 いつもありがとう。

10	4	山口	ママががぜをひいたときは こう茶を作ってあげるのはぼくの仕事
11	4	山口	ギュッとハグして ってきます 車と人には気をつけて！
12	4	山口	「おばあちゃんただいま」私からおばあちゃんへ そしてお母さんへ ただいまのバトンがつながる
13	4	岩国	となりに住むおじいちゃんに 大きな声で「行ってきまーす」 今日もうれいに1日が始まるよ。
14	4	和木	3兄弟 ケンカもするけどさい後は仲良くあそんでる
15	4	山口	私には料理を作ってくれるお母さんと仕事をがんばるお父さんと一緒に遊んでくれるお兄ちゃんがいる。だから私もお手伝いをするよ。
16	4	山口	お母さん いつもやさしく いい人だ
17	4	周南	ぼくの家のお手伝いは、お風呂そうじ。おわると、お母さんが「ありがとう」と言う。また明日もやろうと思う。
18	4	山口	妹がお昼休みにこっそり私にお手紙書いて、うれしくて、私も帰っておれいの手紙を書いてわたしたよ
19	4	山口	おてつだいを自分から進んですると 自分もいきもち、お母さんもうれしそう。
1	5	岩国	家族はね きずなと愛で 結ばれる
2	5	岩国	妹が産まれた。 お手伝いが増えたけど 笑顔も増えた。
3	5	岩国	ゲームの時間を 母の仕事毎日手伝うから、どうかゲームの時間を1時間にしてくれませんか、
4	5	宇部	あたり前にある朝ご飯 あたり前にあるばんご飯 何気ない日常に お父さん、お母さん ありがとう！
5	5	宇部	うたたねをする お母さん だいじょうぶ ぼくがやるから やすんでて
6	5	宇部	登下校の見守り隊 暑い日も寒い日もなたがいるからほっとする いつも見守ってくれてありがとう
7	5	宇部	ぼくだけの世界に一つだけの宝物 お母さんからもらった大事なプレゼント 大切に大切につないでいくよ
8	5	宇部	母と父 私のためにいつも言う 道路を気を付けわたってと だから私はいつも右左かくにん
9	5	下松	お父さんはねている私に「ってきます」 お母さんはいつの間にかごはんのじゅんぴ 知らない時間も感しゃがたくさん。 いつもありがとう。
10	5	下松	お母さん いつも元気で ニコニコで たくさんかんしゃ いつまでも
11	5	下松	おじいちゃんが育ててくれた野菜、おばあちゃんが作ってくれた料理、きらいなものもあるけれど、いつも家族のために作ってくれて、ありがとう。

12	5	下松	母の日のプレゼント作り 姉と箱に花をつめて 母のよろこぶ顔を想像する
13	5	下松	ねむすぎて きげん 悪く ねた私 起きたら 笑顔のお母さん 「いってらっしゃい」 『いってきまーす』
14	5	下松	こまったときには 家ぞくで話そう 一チーム
15	5	下松	「君がいてくれて、良かった。」 と、お母さんが口にする。 私も同じ気持ちだよ。
16	5	下松	がんばれよ!! 父はエールで、母は料理で応えんしてくれる。私は、やる気、全開で、行って来ます。
17	5	下松	早ねしよ、みんなで早く 9時にねよ。
18	5	下松	命はね 一つしかない 宝物 だから 一生大切に
19	5	下松	ご先祖様から、 もらった命 大切にしよう。と僕は思う。
20	5	下松	1日メディアは2時間まで 家事は協力してさっさと終わらせる 我が家の大事なルール。
21	5	下松	動物を育てて気づいたよ。動物も人間といっしょに生きている。自分の命も動物の命も 大切なんだね。
22	5	下関	朝一番 ハグする母の愛情に 生まれてうれしい事を想う
23	5	下関	早起きした人 料理する ぼくは、たまご焼き
24	5	周南	弟ができ シャベレなくても 心で通じる
25	5	周南	あいさつは 一つ一つ 気持ちをこめて
26	5	周南	食後のじゃんけん アイスねらいでだいこうふん けれど勝つのはお父さん。
27	5	周南	いってらっしゃい 父行くときに みんなでみおくり
28	5	周南	お父さん達は早くねなさいとはいうけれど、お父さん達も早くねていないから、みんなで早ね、早起きをしよう
29	5	周南	ぼくがかぜのとき ははがかんびょうしてくれた だからのははがつらいときは ぼくがささえてあげよう。
30	5	周南	ホームラン 母の日のぼくからのプレゼント
31	5	周南	コロナかで たくさんの方が命をなくす それでも生きてる私たち あらためて思った 命の大切さ
32	5	周南	ばんごはん家族で食べる みんなで仲良く話しながら 夜に家族の笑顔の輪

33	5	周南	わかるよね なにがあっても 命優先
34	5	周南	コンクール・音楽祭 中止になった、コロナのせいで、だけどおかげで増えたのは、家族と過ごす 楽しい時間
35	5	周南	「おかえりー！学校どうだった？」「おかえりー！お仕事どうだった？」 1日のほうこく 我が家のルール
36	5	周南	妹よ ぼくをイライラさせないで でも いつもいっしょにいてくれてありがとう
37	5	萩	つばめのひなは エサをもらうときだけ よくなくよ 大きくなって たびしてね
38	5	萩	パソコンをひらいたら おさないころの 私がいる りょうしんに、お礼をするよ ありがとう
39	5	美祢	トマトが赤くなったよ！メダカが生まれた！かぶと虫がさなぎになった！失敗もあったけどやっと育ったね。家族でよろこぶ幸せ時間
40	5	美祢	たん生日にみんなでごちそうを食べたよ。ぼくはふと思った。 世界には食べ物が食べれない人もいるんだ。あたりまえのようで、あたりまえじゃない毎日。大切に生きていこう。
41	5	山口	妹が入学して 大きなカバンをせおってる 私がもってあげる
42	5	山口	わがままで ふざけた態度とるけれど それでも大事に育ててくれて 家族皆に『ありがとう』
1	6	岩国	命はね ぜったいにむだにしたくない 心がある。だからつかれるまで生きよう「家族と共に」
2	6	岩国	ただいまと、いっても母は、いないよね。さみしい私 だから私がおかえりと、母に言うと 母は、笑顔に変わったよ。母の笑顔は世界一。
3	6	岩国	いつも忙しい朝なのに げんかん出ると 必ず母は、いってらっしゃい なぜか自然と笑顔になる私
4	6	岩国	お母さんが入院して実感した お母さんがいなかったらこんなに大変だったなんて 帰ってきたらいおう「いつもありがとう、手伝うよ」
5	6	下松	毎日の3食の食事。当たり前前に食べているけれど、家族だけでなく、色々な人とのつながりで出来ているね。私もSDGsを学んで実践していきます
6	6	下松	父の日に父にはあえない これはつたわってほしい いつも本当にありがとう。
7	6	下松	我が家の犬 人間じゃないけれど とっても大事な わたしの家族
8	6	下松	休みの日には いつもバラバラの家族と会える そして楽しい 毎日会えたらもっと楽しいのに
9	6	下松	家族とのけんかをやめて仲直り 家族と笑顔のばんごはん
10	6	下松	ありがとうがたくさんきこえる 私の学校
11	6	下松	いい事して 何か買ってもらうより 家族の笑顔が 一番の喜び

12	6	下松	朝目覚めると 聞こえてくるよ 家族の元気な声 今日も1日がんばろう
13	6	下松	私がこのよで好きなのは 家族のきずなと みんな1人1人 のすてきなスマイル
14	6	下松	命一つ どんな物にも 変えられず 命の重み 想いの数だけ
15	6	下松	私が見つかったこと それは 人に相談する 大切さ
16	6	下松	この時季に 出てくるクワガタ 取ってくる 責任もって育てる自分
17	6	下松	ペットはね みんなと同じ命だよ やさしくしてね 1つの命
18	6	下関	学校の校庭にみんなのすがた そこに私も いれさせて。
19	6	下関	父の日に父は仕事で帰らない それでもぼくはありがとう
20	6	下関	いもうとが生まれてわかったよ。命をうむのって たいへん。おかあさんすごい。
21	6	下関	春の庭 桜の下でお花見だ けれど花見ず 家族に夢中
22	6	下関	母が留守中の時 家事を分担してやった 改めて気づく母のすごさと家族のありがたさ
23	6	下関	家族はいつも笑って、見守ってくれている。だから、ぼくもなにか家族のためにがんばらなくちゃ
24	6	下関	お母さんは仕事で帰りがおそい。さあ今日は何を作っておどろかせよう。はやく笑顔が見たい。
25	6	下関	牛さん 野菜さん ご飯さん そして家族 みんなで囲む食卓は みんなで笑える大切な時間
26	6	下関	兄弟ゲンカ できる幸せ 感じよう
27	6	下関	おやすみから始まる一日の出来事 あれこれ話して、家族が笑う 寝不足決定!!
28	6	萩	朝起きて おいしそうなおいがしてきたよ。あたりまえの事が幸せに、思う1日の始まり。
29	6	防府	宿題の音読してると思い出す 母の読み聞かせ、私と似てる!!
30	6	防府	パパとママと姉と妹 だれかいなくなるなんて考えられない やっぱり5人が良いね 5人で良かった
31	6	美祢	ダンスを習って はじめてわかったよ。みんなで楽しく踊れる 仲間の大切さ。
32	6	山口	キャンプはカレーだとぼくは言う。もうあきたと母は言う。9回目のキャンプもカレーを食べる。ぼくは、キャンプが大好きだ。

33	6	山口	母さん こわくて鬼みたい ぼくは妹 引きつれて そろそろ 反抗期入 いりたい
34	6	山口	母1人で子供4人 僕がねている時 皿の音 いつもがんばってくれている 母
35	6	山口	ばんご飯 家族で集う 笑顔の輪
36	6	山口	私が枕に頭をあずけるころ キッチンはまだ明るい お母さん夜おそくま でありがとう
37	6	山口	なんでだろう 妹とは ケンカもするし 文句も言うけれど それでも なんだか かわいいんだ
38	6	山口	ぼくは、うまれたからこんなにいいことがあるのか 神様ぼくをこのかぞ くでうんでくれてありがとう。
39	6	山口	ながらねをするなと言うお母さん、でも せんたく物を干しながらうとう とするお母さん いつもおそくまで ありがとう。